【表題】

・・・日本語・・・

・・・英語・・・・

【所属】

・・・日本語・・・

・・・英語・・・・

【共著者名】

・・・日本語・・・

・・・英語・・・・

【筆頭著者メールアドレス】

・・・・・・

【概要】

・・・日本語800字以内・・・

【キーワード】

・・・日本語5つ以内・・・

【Key words】

・・・英語5つ以内・・・・

【英文抄録】

・・・英文抄録200語以内　double spaceで入力・・・

【緒言】

・・・

・・・

【研究方法/症例（症例報告の場合）】

・・・

・・・

【研究成績】

・・・

・・・

【考案】

・・・

・・・

【文献】

・・・

学術雑誌

著者名(全員):表題.雑誌名，発行年(西暦)，巻:頁‐頁.

単行本

著者名:表題.編者名.書名.発行所所在地:発行所，発行年(西暦)，引用頁‐頁

記述例

1. 新井太郎，谷村二郎:月経異常の臨床的研究. 日産婦誌，1976，28:865‐871.
2. Langer O, Berkus MD, Huff RW, Samueloff A. : Shoulder dystocia should the fetus weighing greater than or equal to4000grams be delivered by cesarean section? Am J Obstet Gynecol, 1991,165:831‐837.
3. 岡本三郎:子宮頸癌の手術.塚本 治編.現代産婦人科学II.東京:神田書店，1975，162‐180.
4. Hoffman MS, Cavanagh D. : Malignancies of the vulva. Thompson JD and Rock JA, eds. TeLinde’ s Opera- tive Gynecology,8th ed. Philadelphia : Lippincott Williams &Wilkins,1997,1331‐1384.

【図】

・・・1頁に１枚ずつ貼り付け、説明をつけてください・・・

【表】

・・・1頁に１枚ずつ貼り付け、説明をつけてください・・・